



ようじぐみだより 2月

令和2年2月3日 八千代保育園

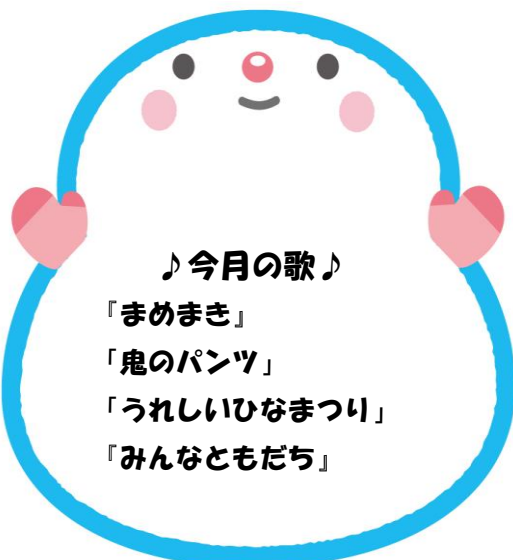
冬本番、子ども達は元気いっぱい「ねー、マラソンしよう」「走るとあつくなるよね」「上着は脱いでおこう」と子ども達の会話から生活習慣が身についてきていることを感じて嬉しいです。

お正月ウイークは、羽子板やけん玉、独楽遊びを楽しみ、上手にできるお友だちの姿に憧れて挑戦する姿をみせていました。今も双六やカルタは人気で、お友だちや先生との遊びで続いています。廃材製作では様々な材料に目を輝かせて材料を選び「こうしたらどうかなー」「〇〇ちゃんと同じに作りたいな」「なかなかいいぞ」と一生懸命です。自分の描いたイメージを形にしていく事は難しいけれど考えたり、工夫したりの表現していく活動に夢中で取り組んでいます。

今月は一つ年上の年齢に憧れながら、お互いが成長していけるように関わり合いを深めていきます。また、感染症予防を忘れずにして、元気いっぱいに過ごしていきたいと思います。

♪ たーこ たーこ あーがれー ♪

澄みきった青空に子ども達が好きな絵を描いて製作した色とりどりの凧が揚がりました。「早く、凧揚げがしたい！」と言っていたのでワクワクのらいおん組は走る姿もかっこよく凧の周りや凧の高さを気にかける余裕もあります。そう組はらいおん組に手伝ってもらおうとコツをつかみ取りながらスピードアップして揚げています。きりん組は手伝ってもらおううちに一人で揚げようと挑戦し全力で走っています。みんなに「おしまい、帰るよ」の声を掛けると「えー、はやい！」と一斉に返事がありました。とても気に入ったようです！



♪ 今月の歌 ♪

「まめまき」
「鬼のパンツ」
「うれしいひなまつり」
「みんなともだち」



お知らせ

3日(月) 節分の集い
6日(木) 幼児クラス懇談会
12日(水) らいおん調理保育
17日(月) ぞう調理保育





きりんぐみ

鬼のお面製作をしました。目・鼻・口・眉、それぞれのパーツの形を選び、自分で型を描き、ハサミで切りました。そして、「鬼の福笑い」にチャレンジ！！「〇〇ちゃん手伝って」と誘い、福笑いをする人、渡す人、2人1組のペアになり目隠しをしてスタート。「これは目。どうぞ」「もっと上！ちょっと横！」と協力し合い、完成を見て「変な鬼〜！」「いい感じ〜」と、楽しみながら製作しました。一人ひとり表情が違う素敵な鬼のお面が完成しました♪♪

ぞうぐみ

♪鬼のパンツは〜いいパンツ♪とウキウキ鬼の口部分の色セロハンから覗くと景色が違う色に見えて「えー赤いよ」「全部が黄色」と新鮮な驚きです。と同時に顔を近づけ合うと色が重なる変化に気がついて不思議さへの興味も見せて成長を感じます。角の数や髪の毛の色、顔パーツを作る時は「優しい鬼」「カッコイイ鬼」と心に描く鬼をじっくり考える姿も見せながら鬼のお面を完成させました。お友だちと関りを深め合いながら、好奇心や意欲を大切に過ごしていきます。



らいおんぐみ

節分の由来について皆で話しました。「自分の中にある悪い鬼を追い出すための豆まきだよ」と伝えると「おこりんぼ鬼かな」「朝起きれない鬼かな」など盛り上がりました。

鬼のお面製作では、紙袋に絵の具で色をつけました。好きな色を選んでもらうと「やっぱり赤！」「青にする」と赤・青の2色の鬼が出来上がりました。鼻や眉毛は自分で画用紙を切り、顔を作り上げました。完成するとさっそく被り、ぞう組・きりん組に見せると「おにだ〜」「すごーい！」と喜ぶ姿に、嬉しくなったらいおん組でした。当日も楽しみたいと思います。

